

2025年2月20日

「長崎初！ゼブラ企業勉強会」開催についてのお知らせ

株式会社十八親和銀行（取締役頭取 山川 信彦）は、NAGASAKI STARTUP COMPASSの取り組みの一つとして、2024年度の政府経済政策「骨太方針」にも明記された、経済性と社会性を両立する新しい企業のあり方である「ゼブラ企業」について、長崎初となる勉強会イベントを開催いたします。

NAGASAKI STARTUP COMPASSは、長崎市と十八親和銀行が連携し、長崎市内のスタートアップを目指す人材の発掘や起業の支援を行う長崎発起業支援プロジェクトです。

今回は、ゼブラ企業の社会実装をリードしている株式会社Zebras and Company（読み：ゼブラ アンド カンパニー、本社：東京都港区麻布十番、代表取締役：阿座上陽平、田淵良敬）の田淵良敬氏を講師として迎える他、長崎市内の中核企業、スタートアップ企業など多種多様な事業者を迎え、様々な視点からゼブラ企業を読み取り、これからの長崎におけるローカル・ゼブラを語り合う予定です。

『長崎初！ゼブラ企業勉強会』概要

名称	「長崎初！ゼブラ企業勉強会」 ～2024年度国家戦略にも明記！社会性と経済性を両立する「ゼブラ企業」をまず知ってみる～
主催	長崎市・株式会社十八親和銀行
日時	2025年3月17日（月）18:00～20:40
場所	ダイアゴナルラン長崎（長崎県長崎市油屋町1-1）
目的	経済性と社会性を両立する新しい企業のあり方である「ゼブラ企業」の理念を理解し、地域社会に貢献するための新しい視点を学ぶこと。
内容	➤講演 テーマ「ゼブラ企業とは」（株式会社Zebras and Company の田淵良敬氏） ➤長崎県内の中核企業、スタートアップ企業など多様な規模感の企業を交えてのトークセッション （登壇者） ・株式会社ゼブラアンドカンパニー 代表取締役 田淵 良敬氏 ※モデレーター ・株式会社石丸文行堂 代表取締役社長 石丸 忠直氏 ・株式会社 O-lys 代表取締役社長 脇 葵依氏 ・株式会社チョープロ 取締役 荒木 ゆい氏 ・株式会社十八親和銀行 執行役員 柿本 修

「ゼブラ企業」とは

ゼブラ企業とは、社会的貢献や持続可能性を重視し、社会性と経済性の両立を目指す企業のこと。企業としての利益の追求だけでなく、社会的な課題解決や地域社会への貢献といった責任も果たそうとする姿勢をもつことが特徴。

（ゼブラ企業の特徴）

1. 事業成長を通じてより良い社会をつくることを目的としている
2. 時間、クリエイティブ、コミュニティなど、多様な力を組み合わせる必要がある
3. 長期的で包摂的な経営姿勢である
4. ビジョンが共有され、行動と一貫している

「株式会社Zebras and Company（ゼブラアンドカンパニー）」について

「Different scale, Different future（新しいものさしがあれば、新しい成長が起こり、新しい未来が作れる）」をテーマに、誰もが社会課題解決と持続的で健康的な企業経営に挑戦できる「優しく健やかで楽しい社会」を目指し、投資と経営支援を行う会社。

投資・経営支援、行政や金融企業との連携、「ゼブラ企業」に関するリサーチと情報発信を通してゼブラ的経営を体系化し、「ゼブラ企業」という概念が全ての企業に実装され新たなビジネスモデルの可能性が広がる世界を目指している。



《 本件に関するお問合せ先 》

事務局：十八親和銀行 地域振興部 担当：江川・田川 TEL 095 - 827 - 8609